

報道関係者各位

令和2年8月17日（月）
照会先
医政局地域医療計画課
救急・周産期医療等対策室
室長補佐 大石 賢吾（4206）
災害医療係長 乙部 睦男（2548）
（代表番号） 03-(5253)-1111
（直通番号） 03-(3595)-2194

病院の耐震改修状況調査の結果

～令和元年の災害拠点病院等の耐震化率は92.4%～

令和元年における病院の耐震改修状況調査の結果を取りまとめましたので、公表いたします。

【令和元年調査結果のポイント】

- 病院の耐震化率は、76.0%（平成30年調査では74.5%）
- このうち、地震発生時の医療拠点となる災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率は、92.4%（平成30年調査では90.7%）

（参考）

- ・ 国土強靱化アクションプラン2015（平成27年6月16日国土強靱化推進本部決定）において平成30年度までに災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化率を89.0%とすることを定めていた目標は、平成29年度までに達成しました。
- ・ 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（平成30年12月14日閣議決定）において、令和2年末までに病院全体の耐震化率を80%とする目標を定めています。
- ・ 調査結果は、令和元年10月に各都道府県に対して調査の依頼を行い、各都道府県からの報告に基づき、病院の耐震化の状況を取りまとめています。

- ・ 調査対象：医療法第1条の5に規定する病院
- ・ 調査時点：令和元年9月1日
- ・ 調査結果：「別紙」のとおり

(1) 病院の耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3(注1)未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和2年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
8,315	8,311	6,318	633	113	1,247	246	57

(注1) Is値0.3未満の建物は、震度6強程度の地震により倒壊又は崩壊する危険性が高いとされている。

(2) 災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (A)	一部の建物に耐震性がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性が無い病院数 (C)	建物の耐震性が不明である病院数(耐震診断を実施していない病院数) (D)	(B)と(C)のうち、Is値0.3未満の建物を有する病院数	(B)、(C)及び(D)のうち、令和2年度までに全ての建物が耐震化される予定の病院数
749	749	692	53	0	4	27	8

(3) 都道府県別の病院の耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、I s値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和2年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率((A)／ 回答病院数)	令和2年度末の耐震化率 (見込)((A)+(E)) ／回答病院数
1	北海道	553	553	417	26	4	106	11	1	75.4%	75.6%
2	青森県	94	94	76	5	1	12	4	0	80.9%	80.9%
3	岩手県	91	91	68	8	2	13	3	0	74.7%	74.7%
4	宮城県	138	138	123	3	1	11	0	0	89.1%	89.1%
5	秋田県	68	68	55	0	1	12	0	0	80.9%	80.9%
6	山形県	68	68	59	2	0	7	2	0	86.8%	86.8%
7	福島県	132	132	88	16	3	25	5	3	66.7%	68.9%
8	茨城県	173	173	138	6	1	28	1	0	79.8%	79.8%
9	栃木県	106	106	80	5	1	20	2	1	75.5%	76.4%
10	群馬県	130	130	111	2	2	15	1	0	85.4%	85.4%
11	埼玉県	342	342	272	19	4	47	8	2	79.5%	80.1%
12	千葉県	289	289	222	23	2	42	5	2	76.8%	77.5%
13	東京都	641	641	495	84	30	32	33	5	77.2%	78.0%
14	神奈川県	336	335	262	34	5	34	11	4	78.2%	79.4%
15	新潟県	127	127	98	6	2	21	6	1	77.2%	78.0%
16	富山県	107	107	92	6	0	9	2	1	86.0%	86.9%
17	石川県	94	94	73	6	1	14	3	3	77.7%	80.9%
18	福井県	67	67	56	3	0	8	0	0	83.6%	83.6%
19	山梨県	60	60	50	3	0	7	2	0	83.3%	83.3%
20	長野県	127	127	99	6	2	20	2	2	78.0%	79.5%
21	岐阜県	98	98	73	10	1	14	5	1	74.5%	75.5%
22	静岡県	176	176	162	9	0	5	2	0	92.0%	92.0%
23	愛知県	323	323	248	35	6	34	8	2	76.8%	77.4%
24	三重県	93	93	74	5	2	12	6	0	79.6%	79.6%
25	滋賀県	57	57	51	5	0	1	0	0	89.5%	89.5%
26	京都府	166	166	107	28	4	27	18	2	64.5%	65.7%
27	大阪府	514	511	349	42	10	110	19	4	68.3%	69.1%
28	兵庫県	348	348	261	28	0	59	12	3	75.0%	75.9%
29	奈良県	79	79	64	9	1	5	4	2	81.0%	83.5%
30	和歌山県	83	83	58	6	2	17	3	1	69.9%	71.1%
31	鳥取県	43	43	36	1	0	6	1	0	83.7%	83.7%
32	島根県	49	49	41	2	0	6	0	0	83.7%	83.7%
33	岡山県	161	161	121	14	1	25	6	0	75.2%	75.2%
34	広島県	238	238	168	20	2	48	10	0	70.6%	70.6%
35	山口県	145	145	99	14	1	31	8	0	68.3%	68.3%
36	徳島県	107	107	79	8	1	19	2	2	73.8%	75.7%
37	香川県	88	88	62	8	2	16	2	2	70.5%	72.7%
38	愛媛県	135	135	101	12	4	18	9	3	74.8%	77.0%
39	高知県	125	125	92	16	4	13	7	1	73.6%	74.4%
40	福岡県	460	460	316	41	2	101	2	2	68.7%	69.1%
41	佐賀県	101	101	72	6	2	21	0	2	71.3%	73.3%
42	長崎県	149	149	108	10	3	28	8	2	72.5%	73.8%
43	熊本県	211	211	149	19	0	43	6	2	70.6%	71.6%
44	大分県	155	155	132	5	1	17	3	1	85.2%	85.8%
45	宮崎県	137	137	110	2	0	25	0	0	80.3%	80.3%
46	鹿児島県	241	241	177	10	1	53	1	0	73.4%	73.4%
47	沖縄県	90	90	74	5	1	10	3	0	82.2%	82.2%
		8315	8311	6318	633	113	1247	246	57	76.0%	76.7%

(4) 都道府県別の災害拠点病院及び救命救急センターの耐震化の状況

「別紙」

	都道府県	調査病院数	回答病院数	全ての建物に耐震性 がある病院数 (A)	一部の建物に耐震性 がある病院数 (B)	全ての建物に耐震性 がない病院数 (C)	建物の耐震性が不明である 病院数(耐震診断を実施し ていない病院数)(D)	(B)と(C)のうち、I s値0.3未満の建物を有す る病院数	(B)、(C)及び(D) のうち、令和2年度までに 全ての建物が耐震化される 予定の病院数(E)	耐震化率((A)／ 回答病院数)	令和2年度末の耐震化率 (見込)((A)+(E)) ／回答病院数
1	北海道	34	34	33	1	0	0	0	0	97.1%	97.1%
2	青森県	10	10	8	2	0	0	0	0	80.0%	80.0%
3	岩手県	11	11	10	1	0	0	0	0	90.9%	90.9%
4	宮城県	16	16	15	1	0	0	0	0	93.8%	93.8%
5	秋田県	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
6	山形県	7	7	7	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
7	福島県	8	8	6	2	0	0	0	1	75.0%	87.5%
8	茨城県	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
9	栃木県	11	11	9	1	0	1	1	1	81.8%	90.9%
10	群馬県	17	17	17	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
11	埼玉県	21	21	19	2	0	0	1	1	90.5%	95.2%
12	千葉県	26	26	24	2	0	0	1	1	92.3%	96.2%
13	東京都	82	82	79	3	0	0	1	1	96.3%	97.6%
14	神奈川県	36	36	32	4	0	0	3	0	88.9%	88.9%
15	新潟県	14	14	12	1	0	1	1	0	85.7%	85.7%
16	富山県	8	8	8	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
17	石川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
18	福井県	9	9	9	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
19	山梨県	9	9	8	1	0	0	1	0	88.9%	88.9%
20	長野県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
21	岐阜県	12	12	11	0	0	1	0	0	91.7%	91.7%
22	静岡県	23	23	23	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
23	愛知県	35	35	32	3	0	0	1	0	91.4%	91.4%
24	三重県	15	15	14	1	0	0	1	0	93.3%	93.3%
25	滋賀県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
26	京都府	14	14	12	2	0	0	0	1	85.7%	92.9%
27	大阪府	19	19	15	4	0	0	3	0	78.9%	78.9%
28	兵庫県	19	19	17	2	0	0	2	0	89.5%	89.5%
29	奈良県	7	7	5	2	0	0	1	1	71.4%	85.7%
30	和歌山県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
31	鳥取県	4	4	4	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
32	島根県	10	10	9	1	0	0	0	0	90.0%	90.0%
33	岡山県	10	10	8	2	0	0	2	0	80.0%	80.0%
34	広島県	19	19	15	3	0	1	1	0	78.9%	78.9%
35	山口県	14	14	11	3	0	0	2	0	78.6%	78.6%
36	徳島県	11	11	11	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
37	香川県	10	10	10	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
38	愛媛県	8	8	7	1	0	0	1	0	87.5%	87.5%
39	高知県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
40	福岡県	31	31	28	3	0	0	1	0	90.3%	90.3%
41	佐賀県	8	8	7	1	0	0	0	0	87.5%	87.5%
42	長崎県	13	13	13	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
43	熊本県	14	14	13	1	0	0	1	0	92.9%	92.9%
44	大分県	14	14	13	1	0	0	1	1	92.9%	100.0%
45	宮崎県	12	12	12	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
46	鹿児島県	14	14	14	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
47	沖縄県	13	13	11	2	0	0	1	0	84.6%	84.6%
		749	749	692	53	0	4	27	8	92.4%	93.5%

<参考> 病院の耐震化状況の推移

病 院	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	6, 843 (100. 0%)	2, 494 (36. 4%)	2, 482 (36. 3%)	1, 209 (17. 7%)	575 (8. 4%)
平成 20 年調査	8, 130 (100. 0%)	4, 132 (50. 8%)	2, 694 (33. 1%)	1, 010 (12. 4%)	294 (3. 6%)
平成 21 年調査	8, 611 (100. 0%)	4, 837 (56. 2%)	2, 595 (30. 1%)	98 (1. 1%)	1, 081 (12. 6%)
平成 22 年調査	8, 541 (100. 0%)	4, 846 (56. 7%)	2, 541 (29. 8%)	279 (3. 3%)	875 (10. 2%)
平成 24 年調査	8, 531 (100. 0%)	5, 235 (61. 4%)	2, 016 (23. 6%)	268 (3. 1%)	1, 012 (11. 9%)
平成 25 年調査	8, 524 (100. 0%)	5, 476 (64. 2%)	771 (9. 1%)	118 (1. 4%)	2, 159 (25. 3%)
平成 26 年調査	8, 493 (100. 0%)	5, 687 (67. 0%)	729 (8. 6%)	122 (1. 4%)	1, 955 (23. 0%)
平成 27 年調査	8, 477 (100. 0%)	5, 880 (69. 4%)	719 (8. 5%)	131 (1. 5%)	1, 747 (20. 6%)
平成 28 年調査	8, 464 (100. 0%)	6, 050 (71. 5%)	704 (8. 3%)	141 (1. 7%)	1, 569 (18. 5%)
平成 29 年調査	8, 411 (100. 0%)	6, 130 (72. 9%)	674 (8. 0%)	141 (1. 7%)	1, 466 (17. 4%)
平成 30 年調査	8, 362 (100. 0%)	6, 231 (74. 5%)	664 (7. 9%)	123 (1. 5%)	1, 344 (16. 1%)
令和元年調査 (今回調査)	8, 311 (100. 0%)	6, 318 (76. 0%)	633 (7. 6%)	113 (1. 4%)	1, 247 (15. 0%)

【病院のうち、災害拠点病院及び救命救急センター】	回答病院数	全ての建物に耐震性のある病院数 (耐震化率)	一部の建物に耐震性がある病院数	全ての建物に耐震性がない病院数	建物の耐震性が不明である病院数
平成 17 年調査	545 (100. 0%)	236 (43. 3%)	257 (47. 2%)	45 (8. 3%)	6 (1. 1%)
平成 20 年調査	565 (100. 0%)	331 (58. 6%)	209 (37. 0%)	22 (3. 9%)	3 (0. 5%)
平成 21 年調査	598 (100. 0%)	373 (62. 4%)	205 (34. 3%)	7 (1. 2%)	13 (2. 1%)
平成 22 年調査	630 (100. 0%)	417 (66. 2%)	203 (32. 2%)	7 (1. 1%)	3 (0. 5%)

平成 24 年調査	671 (100.0%)	490 (73.0%)	169 (25.2%)	3 (0.5%)	9 (1.3%)
平成 25 年調査	683 (100.0%)	538 (78.8%)	103 (15.1%)	3 (0.4%)	39 (5.7%)
平成 26 年調査	691 (100.0%)	568 (82.2%)	89 (12.9%)	5 (0.7%)	29 (4.2%)
平成 27 年調査	712 (100.0%)	604 (84.8%)	88 (12.4%)	1 (0.1%)	19 (2.7%)
平成 28 年調査	726 (100.0%)	636 (87.6%)	76 (10.5%)	0 (0%)	14 (1.9%)
平成 29 年調査	734 (100.0%)	656 (89.4%)	66 (9.0%)	0 (0%)	12 (1.6%)
平成 30 年調査	742 (100.0%)	673 (90.7%)	64 (8.6%)	0 (0%)	5 (0.7%)
令和元年調査 (今回調査)	749 (100.0%)	692 (92.4%)	53 (7.1%)	0 (0%)	4 (0.5%)

(注1) 平成 17 年調査は、四病院団体協議会・厚生労働科学研究班による調査

(注2) 耐震化率は全ての建物に耐震性のある病院数を回答病院数で除したもの。

(注3) 建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、階数 3 かつ床面積 5,000 m²以上の病院は耐震診断を行うことが義務化されたことを踏まえ、平成 25 年調査から、昭和 56 年以前（建築基準法改正前）に建築された建物で耐震診断をしていない建物がある病院は、「耐震性が不明な病院」として整理している。

